

【様式】

自然環境整備交付金による施設整備事例

1 国定公園名等	公園区域外
2 施設名	公衆トイレ（四国カルストルート支線1）
3 公園事業名等	四国自然歩道（四国のみち）
4 整備年度	平成17年度
5 新規整備・再整備	再整備
6 事業主体	愛媛県
7 事業費	2,940千円
8 交付金	1,323千円
9 施設概要	延床面積：16㎡
10 事例の解説（特徴等）	河合園地公衆便所は、四国八十八ヶ所の遍路道沿いにあり、近くには第44番札所大宝寺、第45番札所岩屋寺があることから、お遍路さんの利用が特に多い。 昭和57年度の整備時は汲取り式であったが、利用者の衛生的で快適な利用を図るため、水洗化を行った。 高齢者や歩き疲れた利用者のため、洋式便座と手すりを設置するとともに、冬場の凍結に備えて給配水管等を寒冷地仕様とした。また、整備時は格子からの自然光のみで照明器具を設置していなかったが、利便性と省エネを考慮し、明暗・人感センサー付きの照明器具を設置した。
11 施設写真	【再整備前】 【再整備後】        